

「うちどく」通信～2024.1～〔筑南小学校 毎月7日はうちどくの日〕

つうしん



提出数 (欠席) / 人数

1年 14 / 14 ☆GOOD☆

2年 15 (1) / 18

3年 11 (1) / 12 ☆GOOD☆

提出数 (欠席) / 人数

4年 14 / 19

5年 21 / 24

6年 16 (1) / 17 ☆GOOD☆

全校 91 (3) / 104



1年 H・S 『おならをならしたい』 E す 読んだ人:お母さん 聞いた人:S

S:すごい。ふうせんでおしりからおならがでるじっけんをして、いろいろなおとがでるのがすごいです。

お母さん:おならはおしりの筋肉で音の出かたが違うとは知りませんでした。おもしろかったです。

1年 Y・R 『へんしんとびばこ』 E あ 読んだ人:R 聞いた人:お母さん

R:とびばこをとびこえるとへんしんするのがおもしろかった。

お母さん:おもしろそうに読んでくれました。

2年 K・A 『ふたりはずっと』 E ろ 読んだ人:お父さん 聞いた人:A

A:ふたりがたすけあっていいしんゆうだなあと思いました。まいにちいっしょにあそんだり、ぼうけんしたりして、かぞくのようだとおもいました。

お父さん:これからも友達と色々な経験をしてみんなで成長していってもらえたらと思いました。

2年 M・A 『ペンギンのたまごにいちゃん』 E あ 読んだ人:A 聞いた人:おばあちゃん

A:ペンギンにいちゃんはほんとはつよかったです。

おばあちゃん:ペンギンたまごにいちゃんは、卵から出なくていつもお母さんにくっついていて、何をするにもお母さんから離れない。ある時お母さんが滑って頭を打って動けなくなりお母さんを助けるんだと氷を持ち上げて、卵を割ってさようならし、身体を鍛え、たまごだったことを忘れるお話でした。

3年 I・M 『てんごくのおとうちゃん』 E は 読んだ人:M 聞いた人:お母さん

M:あたりまえがあたりまえでなくなる時がいつくるかもしれないので家族と楽しい時間をすごし、こうかいないように生きてと思いました。

お母さん:能登半島地震を思いながら絵本を読むのを聞いていました。子どもと一緒に絵本を読んだり、あたり前の日常がとても幸せであることをつくづく感じる事ができる絵本でした。当たり前を当たり前と思わず生きていることに感謝しながら過ごしたいです。

3年 M・S 『たてる こうじのえほん』 E さ 読んだ人:S 聞いた人:お母さん

S:何がたつのかなあと読んでいたら図書館だった。おもしろかったです。

お母さん:たくさん工事現場の車両のおかげで、立派な図書館が出来上がりました。建物が建つまでをわかりやすく書かれていて楽しく読むことができました。

4年 M・I 『カメ』 48そ 読んだ人:I 聞いた人:お母さん

I:いろいろなカメがのっていました。陸にいるカメと水中にいるカメなどのっていておもしろかったです。

お母さん:カメにも色々な種類がいてお気に入りのカメを探しながら楽しく読む事ができました。

4年 M・M 『ミッケ!』 79う 読んだ人:M・お父さん 聞いた人:お父さん

M:パパとママといっしょにたのしくできたからよかったです。ちょっとだけ見えづらいところもあったけれど、みつけれよかったです。

お父さん:かくれんぼ絵本ミッケを読みました。ウォーリーをさがせを思いだし楽しかったです。

5年 I・R 『あるいてます』 E み 読んだ人:R 聞いた人:お母さん

R:あるいてますという本なのにあるかないおばけがでてきてびっくりしました。

お母さん:歩くといっても色々な歩き方があり、色んな足がありおもしろかったです。

5年 H・Y 『おたからパン』 E し 読んだ人:Y 聞いた人:お母さん

Y:どろぼうだった男がパンを作って最後は自分がどろぼうに注意して、良い本だなと思いました。

お母さん:どろぼうからパン屋さんになり、次のどろぼうに注意できる人になる面白い本でした。

6年 T・M 『ピカドン』 916こ 読んだ人:M 聞いた人:お兄さん

M:ピカドンは苦しむ人がたくさんで、誰も幸せにはならないと思いました。

お兄さん:二度と繰り返してはならないと思いました。

6年 N・T 『こんやはなんのぎょうれつ』 E お 読んだ人:T 聞いた人:妹

T:ようかいがたくさん並んでなんの行列かなあと妹と楽しんで読めました。

妹:おもしろかった。

